

ぶどう特報No.11



No.11 H30.7.13
JA中野市営農センター
JA中野市ぶどう部会

第12回（第9回）【ぶどう定期防除】（べと病、チャノアザミヤ等）

散布時期	袋かけ直後の防除から１０日後（７月中旬～７月下旬）				
散布品種	全品種				
散布薬剤	水		100	ℓ	散布日 月 日
	ＩＣボルドー66D	－	2.5	kg	
	又は※ ¹ ムッシュボルドーDF	－	200	g	
	テルスター水和剤	（14 日前、1 回）	100	g	
	ビッグマグ	葉色向上	100		葉面散布剤です。
散布量	400ℓ／10a				
注意点	※シャインマスカット園や前回ダニ剤散布園はＩＣボルドー66Dに代えてムッシュボルドーDFを散布する。（石灰が含まれている薬剤はダニ剤の効果を落とすので、使用しない。） ※テルスター水和剤の加用は散布直前の混用とする。スリップス（クモ、やぶ蚊）発生園 ① ＩＣボルドー66Dに代えて4-4 式ボルドー、コサイド3000 2,000 倍、ムッシュボルドーDF500 倍を使用してもよい。（サイド、ムッシュ使用時薬害心配な園はクワアザミヤを加用する。） ② ボルドー液散布の際は、近隣園に飛散しないよう注意する。（汚れ・もも・プラム等への薬害）				

【※4-4式ボルドーの作り方（水100ℓに対し硫酸銅400g、生石灰400g）】

- ① 生石灰に生石灰の3倍重量の水を混ぜ消化させ、温度が下がるまで放置する。（火傷、火事注意）
- ② 消化した石灰に全水量の1～2割（10～20ℓ）の水を加え、石灰乳とする。
- ③ 硫酸銅をバケツ1杯程度のぬるま湯でよく溶かし、残りの全水量（80～90ℓ）に溶かす。
- ④ ②の石灰乳に③の硫酸銅液を攪拌しながら徐々に加えて100ℓにする。

第13回（第10回）【ぶどう定期防除】（べと病、さび病防除）

散布時期	前回から１０日後（７月下旬～８月上旬）				
散布品種	全品種				
散布薬剤	水	100	ℓ	散布日	
	ＩＣボルドー66D	－	2.5	kg	月 日
	ビッグマグ	葉色向上	100	g	葉面散布剤です。
散布量	400ℓ／10a				
注意点	① ＩＣボルドー66Dに代えて4-4式ボルドー、コサイド3000 2,000倍、ムッシュボルドーDF500倍を使用してもよい。（コサイド、ムッシュ使用時薬害心配な園はクワアザミヤを加用する。） ② コサイド・ムッシュボルドー使用時は展着剤を加用する。（ハイテンパワーやアピオンーE等） ③ ボルドー液散布の際は、近隣園に飛散しないよう注意する。（汚れ・もも・プラム等への薬害）				

◆農薬収穫前規制について◆

収穫を控え使用できる農薬が限られてきます。下記を参考に農薬の安全使用に努めて下さい。

農薬名	対象病虫害	使用倍率	収穫前日数	使用可能回数
エトフィンフロアブル	べと病	1,000倍	収穫7日前まで	4回
イカズチWDG	アザミヤ類・カネムシ類・アザミヤコバエ	1,500倍	収穫7日前まで	5回まで
アピオンフロアブル	チャノアザミヤ（スリップス）・カネムシ類・アザミヤコバエ	1,500倍	収穫7日前まで	5回まで

散布できる農薬が限られてきています。ご不明な点はぶどう担当までご相談下さい。